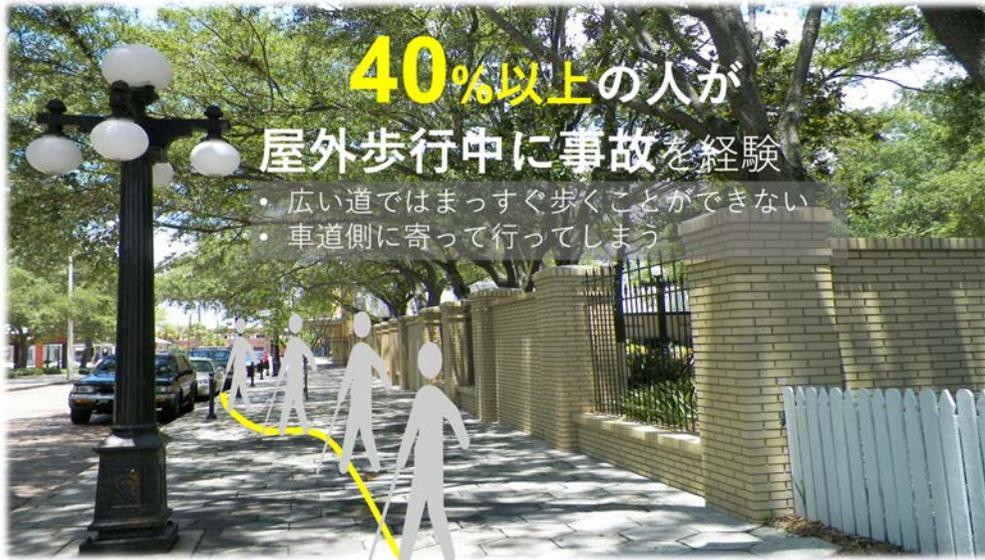




目を閉じて一歩を踏み出せますか？





現状の歩行支援機器

白杖の代替品

白杖より安全性が向上
 ナビ機能が付随している製品も



【スマート白杖】 【みちしる兵衛】 【AIスーツケース】

重量、コストがネック

これらは歩行を支援してくれるがまっすぐ歩けているかは分からない

白杖と併用

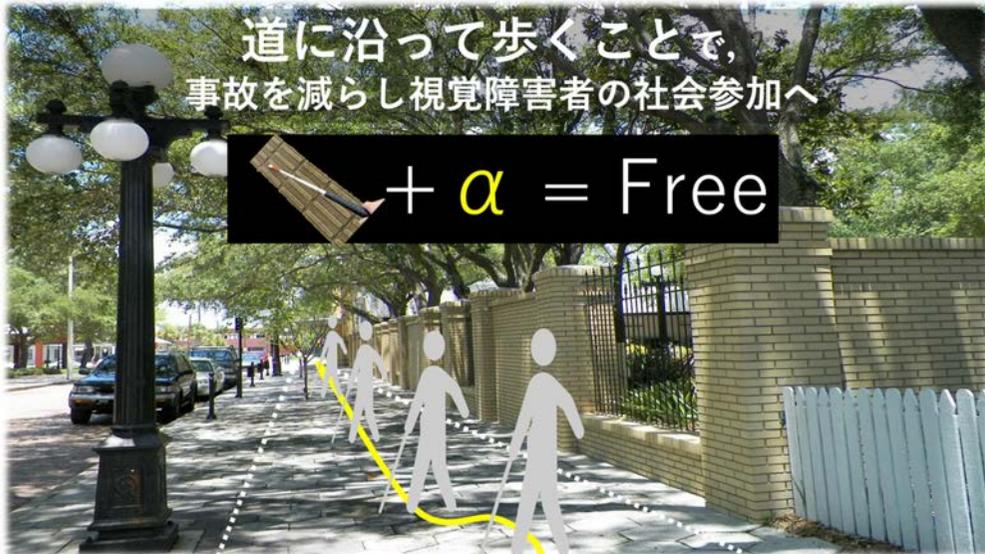
ナビ機能に特化



【あしらせ】

危険察知機能はない

引用: TDK, 未踏ジュニア実行委員会, 日本科学未来館, Ashirase各社のHP



AI広角カメラで障害物を検知し、
 リストバンドの振動で知らせるペンダント型センサ

製品名: **アイウォーカー**

超音波を発信し、
 対象物との距離を測定

対象物との距離の変化を
 リストバンドの振動で伝える

製品仕様

サイズ: 50 x 40 x 20 mm

重量: 100 g

センサ: 広角カメラ, 超音波

電源: リチウムイオン電池 (5V)



人混み追従モード



- ・人混みで、前に行く後ろ姿を捕捉し、追従！
 - ・一定距離(1.5~2.0m)保持
 - ・離れると振動:大⇒知らせる
- 特に、電車降車後は人の流れに沿って歩くのが安全(盲学校で学ぶ)

一人歩きモード



- ・路肩の白線・壁等の直線を捕捉
- ・一定の距離(0.5m)を保持
〈1秒間隔で適正振動〉
- ・路地(交差点):白線が直角
〈0.3秒間隔 振動〉

人混み追従モード



横断歩道やプラットフォーム

一人歩きモード



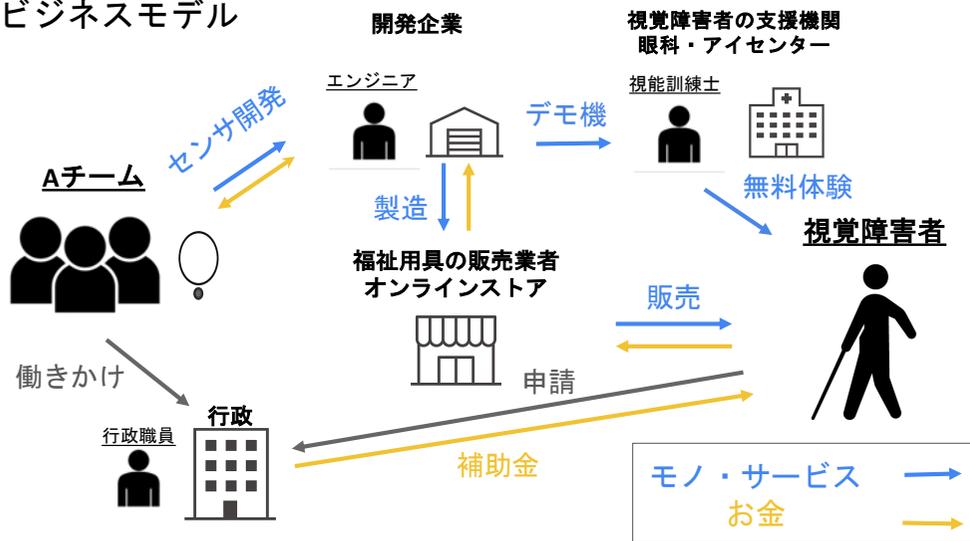
路地など

一人で歩くことができる

市場規模

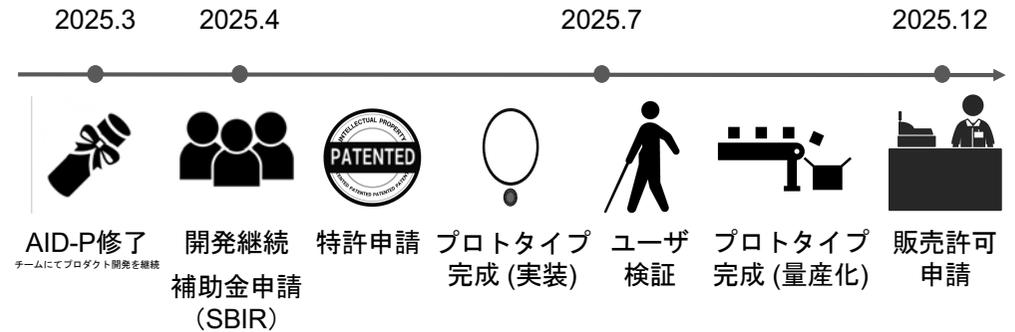


ビジネスモデル



ロードマップ

目標：2025年中に開発完了，製品化へ



メンバー

作業療法士
石岡 俊之



視能訓練士
後藤 里南子

理学療法士
中川 雄樹



エンジニア
吉川 貴士



リハビリ専門職＋エンジニア＝真に役立つ支援機器を創出

Call to Action



安心して街を歩ける未来へ